

学校教育目標：よりよく生きぬく釜っ子《よく考える子・たくましい子・思いやる子》

釜小だより

瑞浪市立釜戸小学校 学校だより NO1

令和 7年 4月 7日(月)

4月 校長 玉置 和也

令和7年度が始まります

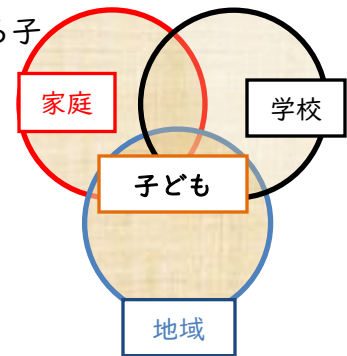
今年度、釜戸小学校の子どもたちが心も体もたくましく、健やかに成長してくれることを願い、以下のように学校経営方針を作りました。

学校の教育目標 **よりよく生きぬく釜っ子**

昨年度、目標の最後の部分を「釜っ子」に変えました。釜戸の子どもたちの成長をさらに強く願う形にして2年目を迎えます。

学校の教育目標を達成する重点（こんな子に育てます）

- ☆よく考える子
 - ・学習でも、生活でもよりよい方法を考える子
 - ・仲間の考えを聞いて、自分の考えを広げたり、深めたりする子
 - ・めあてをもって取り組み、振り返りをする子
- ☆たくましい子
 - ・体づくりをする子
 - ・自分や周りの人の命を守ろうとする子
 - ・あきらめずに挑戦する子
- ☆思いやる子
 - ・「ありがとう」を言葉や行動で伝える子
 - ・仲間・自分のよさに気づく子
 - ・ちがいを受け入れて歩みよる子



これらの重点のもと、職員一同力を合わせて、子どもたちに力を付け、伸ばしたいと思えます。さらには、子どもを真ん中に置き、地域、家庭、学校が願いや思いを共にして、それぞれの役割を果たしながらよりよく釜っ子を育てていきたいと思えます。今年度もご支援賜りますようお願い申し上げます。

みんなが笑顔になる学校に

今年度より歴史と伝統ある釜戸小学校でつとめさせていただくことになりました校長の玉置和也と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

新年度を始めるにあたり、始業式では次のようなことを子どもたちに話しました。

☺笑顔いっぱいの学校 ◇「やってみよう」 ◇「自分らしく」
◇「ありがとう」を言える。言ってもらえる人に。

自分らしく挑戦して、自ら考えたり、行動したりする力を身につけ、この1年で「できた」「わかった」「たのしかった」「うれしかった」などよかったことをたくさん経験することで、笑顔がいっぱい、「ありがとう」がいっぱいの学校にすることです。

また、家庭での「今日、〇〇が楽しかったよ」の話が家庭の活力に、子どもたちの元気な姿が地域の活力になる。そんな釜戸小学校を目指します。